

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3  
電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393  
ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>  
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



## 平成23年度 天草地域鳥インフルエンザ防疫演習を開催！

11月22日（火）、熊本県天草地域振興局と合同で平成23年度天草地域鳥インフルエンザ防疫演習を開催しました。

講習内容として、家畜保健衛生所から「防疫対策及び家畜伝染病一部改正の概要」、振興局普及・振興課からは「関係機関の初動対応」、振興局林務課からは「野鳥における対応」について説明がありました。

また、講演として、鹿児島県北薩家畜保健衛生所大小田匡防疫課長から「鹿児島県出水市で発生した高病原性鳥インフルエンザに係る防疫対応」があり、貴重な体験談を聞くことができました。

最後に実地訓練として、健康診断と防疫服の着衣、発生農場での防疫対応（捕鳥～運搬まで）を行い、参加者は発生時の防疫対応について理解を深めました。



計95名の参加者がありました。



### 野鳥における鳥インフルエンザウイルスの確認について

11月7日に島根県松江市で回収された、コハクチョウ1羽からA型インフルエンザウイルス（H5N2亜型）が分離され、遺伝子解析とニワトリへの接種試験において**低病原性ウイルス**であることが確認されました。

昨年は10月に北海道で野生カモの糞便から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N1亜型）が分離され、その後、各地で高病原性鳥インフルエンザが発生したことは記憶に新しいところです。

今回、分離されたウイルスは低病原性でしたが、今後も野鳥への対策等、飼養衛生管理基準を遵守していただくようお願いします。

# ナルトサワギクの確認と駆除について

ナルトサワギクは約2cm程度の明るい黄色の花を咲かせ、形状はヒナギクに似た1年生または多年生のキク科草本です。日本では1976年徳島県鳴門市にて発見され、2006年に特定外来生物に指定されました。これまでに九州では長崎県・佐賀県・鹿児島県で確認されていましたが、今回、管内の放牧地（8ha）において熊本県で初めて確認されました。

ナルトサワギクは肝臓に障害を与えるピロリジシンアルカロイドを含有しており、牛が食べることで中毒となります。中毒症状は、軽度では体重増加率の減少、乳量の低下、重度になると食欲の低下、運動失調、光線過敏症、黄疸などの症状があり、さらに進行すると死亡することもあります。

ナルトサワギクは一般的には家畜が好まない草であるため、放牧地に自生していても食べることはありませんが、牧草などに混入したとき、牧草の不足により他に食べるものが無い時に食べてしまうことがありますので、注意が必要です。

駆除方法は、基本的に発見しだい抜き取って、焼却処分することが効果的であるため、今回、関係機関が協力して、駆除作業を行っています。12月12日現在で、延べ400人、駆除面積5.5ha（全体の2/3）を実施しました。

ナルトサワギクは初期の根絶が重要ですので、ナルトサワギクに似た植物を発見した場合には、最寄りの市町、熊本県天草地域振興局等まで連絡をお願いします。



## アジア地域での悪性伝染病発生状況

病名	発生国	発生日	畜種	型
口蹄疫	台湾(澎湖県)	10月30日	豚	O型
高病原性 鳥インフルエンザ	イラン	9月15日	家きん	H5N1亜型
	ベトナム	10月24日	家きん	H5N1亜型
	カンボジア	11月3日	家きん	H5N1亜型
低病原性 鳥インフルエンザ	台湾	10月30日	家きん	H5N2亜型

通  
報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。  
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668